

# 人口減少と コミュニティの維持

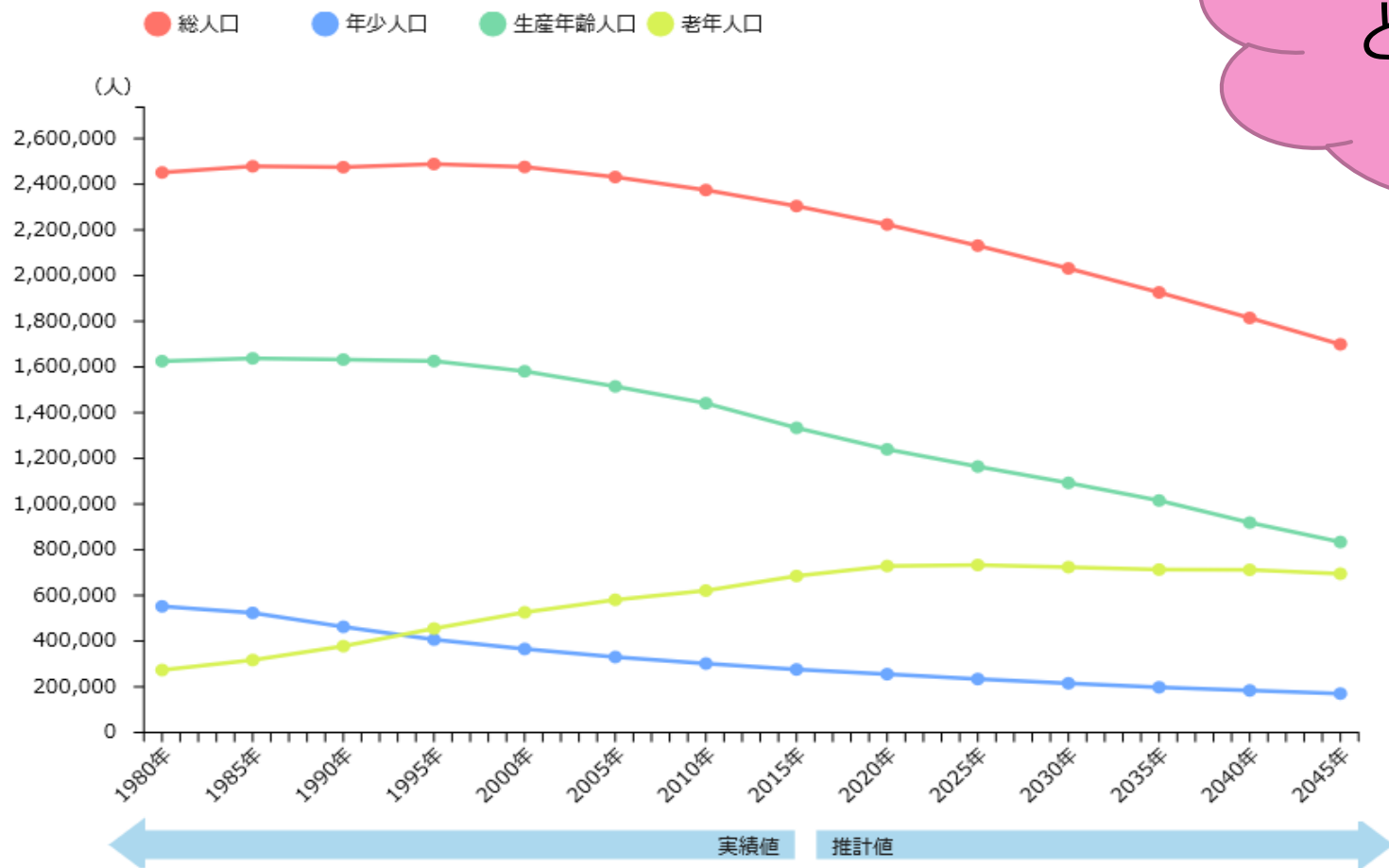
～除雪問題に焦点を当てて～

# 人口減少の問題点

- 家、店などの跡継ぎがない。
- 店がなくなる
- 学校がなくなる
- 魅力的な働く場所がない
- 病院がなくなる

# 人口データ（新潟県）

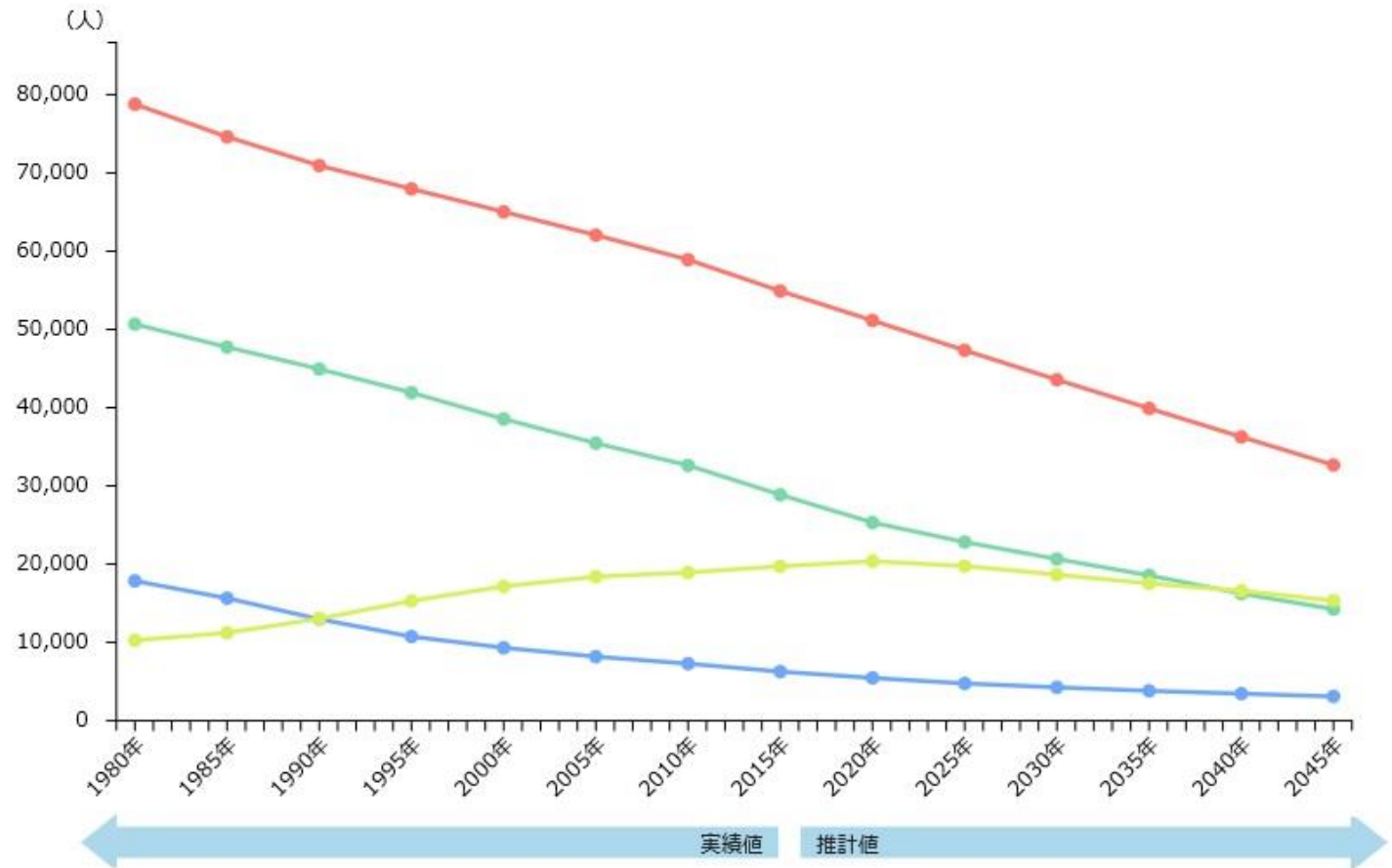
新潟県



仕事を求め東京などの都心部へ行く

# 人口減少のデータ（十日町）

- ▶ 2015年の老年人口割合は新潟県と比べて高い。2015年の年少人口割合、生産年齢人口割合は新潟県と比べて低い。総人口は2015年と比較して2020年に93.1%、2030年に79.3%、2045年に59.5%になる。



## コミュニティの維持が困難になってきている

### ①店の減少

- ▶ 遠くの店まで行く手段が必要

松之山地域まちづくりアンケートでも買い物に関する困りごとがランキングの第1位を占めている

### ②学校の統廃合

- ▶ 地域のイベントが減る

### ③医療体制が衰える

- ▶ 緊急の場合命を落としてしまうかもしれない

コミュニティ維持の観点から  
我々は「除雪問題」に着目したい

- ・ 松之山地域町づくりアンケートで  
除雪に関する困り事がランキングで2  
位だった
- ・ 雪の降ること自体が人口減少の一因に  
なっていると考えた

# 除雪問題と人口減少問題について

- ・ 除雪問題は雪国特有の問題である
  - ・ 人口減少(過疎化)が除雪そのものを困難にしている
- 除雪従事者の減少や高齢化も進んでいる
- ・ 豪雪地であること自体が若者の人口の流出の理由のひとつになっている

人口減少を鈍化するためにも  
雪国において除雪問題の解決  
は必要不可欠



# 一般的な除雪方法

- ▶ 塩を撒いて溶かす
- ▶ 除雪車を使う
- ▶ 消雪パイプ

# 除雪に温泉のお湯を使う方法

## 利点

今無駄になっているお湯を除雪に使うことによって無駄にならない

お湯を使うことによって除雪を効率よくすることができる

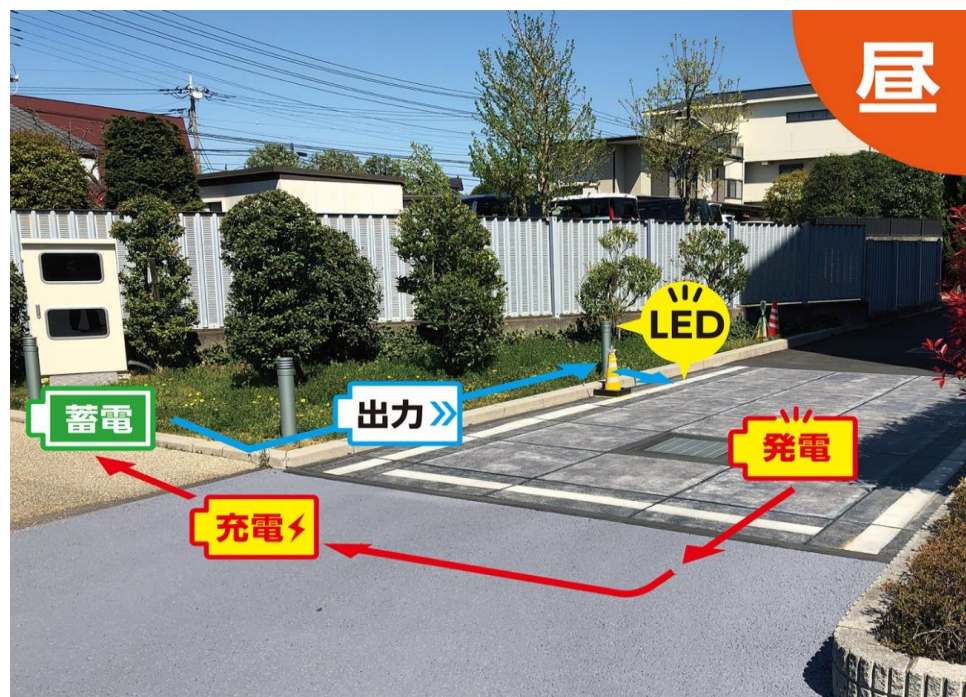
## 欠点

お湯がたくさんいる

お湯の保管が大変

# 先進的な除雪方法

## ▶ 道路の太陽光発電舗装



## 松之山の取り組みについて

- ▶ 松之山の温泉を利用した地熱発電が来月から始まる予定。地熱発電の事業化は新潟県内で初。
- ▶ 発電出力は210キロワットで一般家庭約280世帯に相当し、年間124万キロワットの電力を売電する予定。
- ➡ この電力を除雪（ロードヒーティング）に利用できないか。

雪は邪魔者なのか？

「雪 = 水 = 資源」の発想

除雪された雪を利用できないか？

# 除雪された雪の利用法①

## 雪冷房

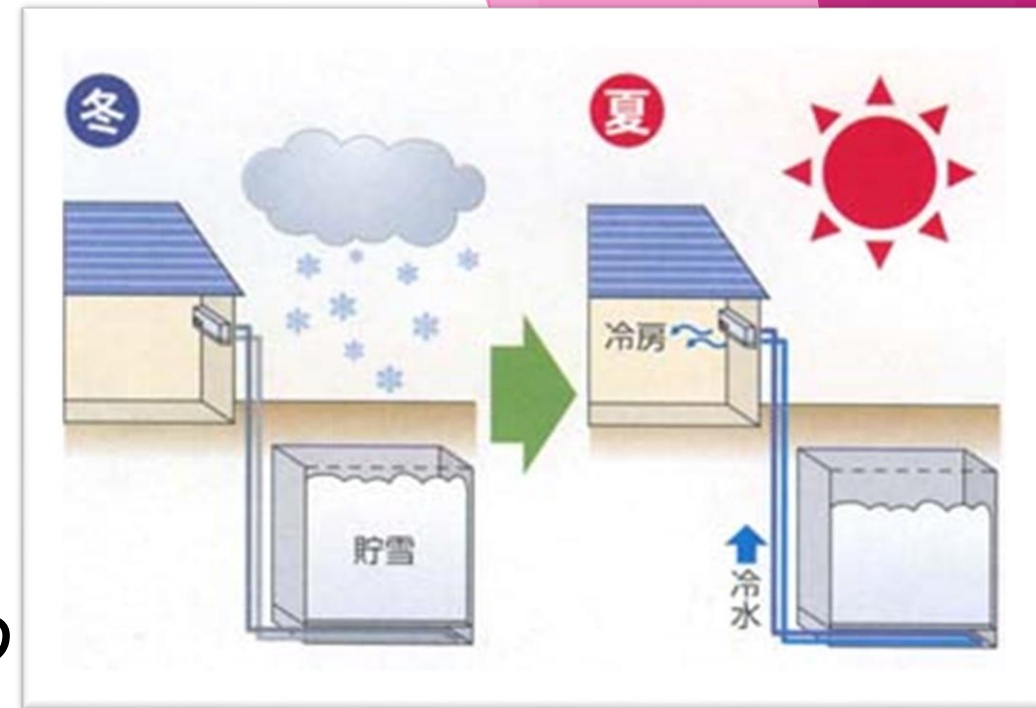
雪をためて夏に冷房として使う

利点

省エネになる➡CO2の削減

欠点

作るのに資金がかかる





## 除雪された雪の利用法②

雪冷蔵庫

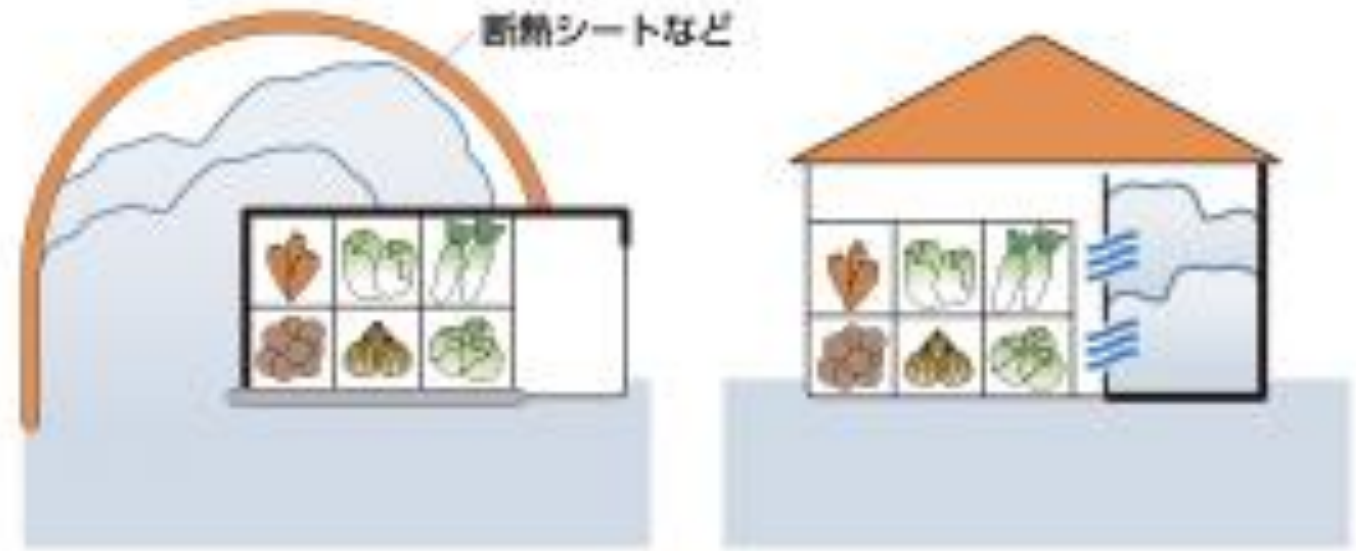
雪を使って食料を  
保存する

利点

酸化防止、鮮度保持、不快臭の削減

欠点

暖冬だと十分な雪の確保ができない



## 除雪された雪の利用法③

### 雪の販売

雪の降らない地域をメインに販売

#### 利点

販売しているところが少ないため

地域の名前が広まる

#### 欠点

送り方があいまいなところがある



## 除雪された雪の利用法④

貯蔵して夏のイベントに使用

例

夏の雪まつりを開催する

利点

県外の人を呼ぶことができる

欠点

費用が掛かってしまう

## 私たちにできること

- 地域のイベントに参加する
- イベントをSNSに拡散する
- 自分の街のことを知る